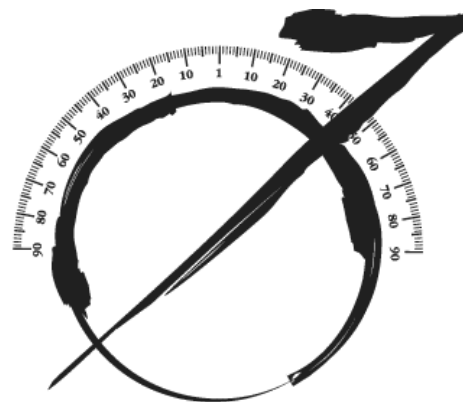


港をめぐる新たな取り組み



NPO法人 羅針盤



室蘭港全景



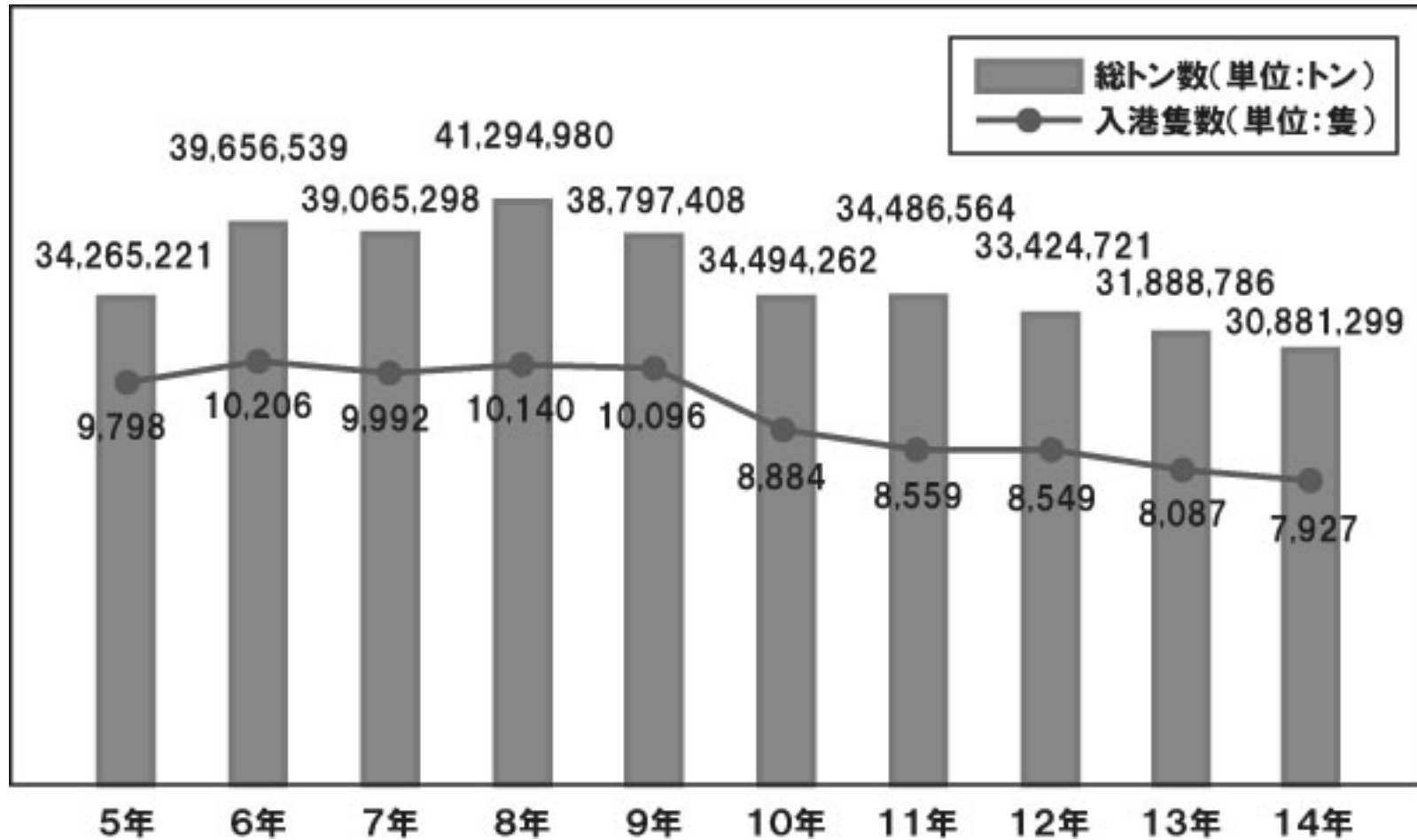
白鳥大橋



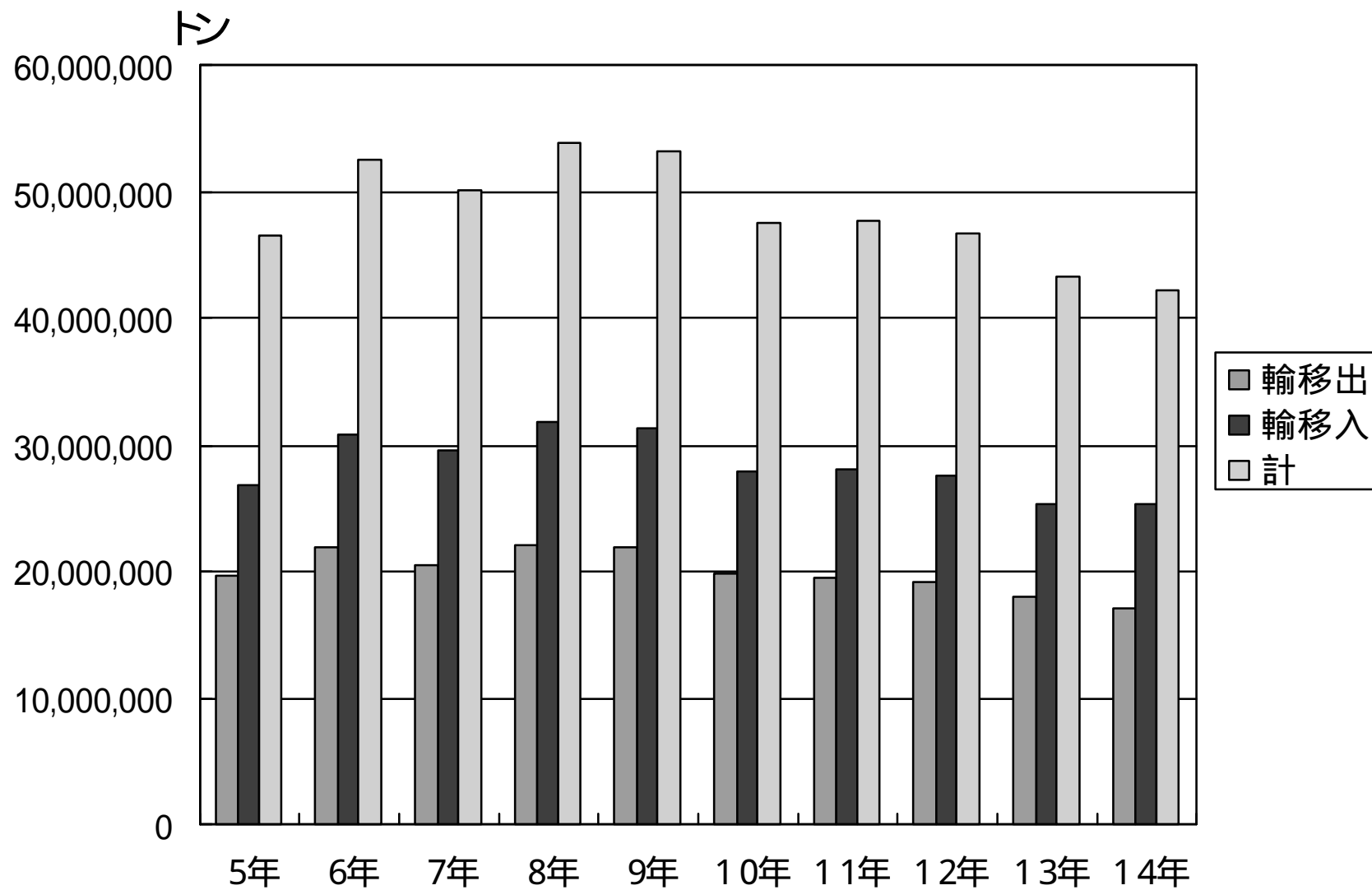
中央埠頭 新日鉄等を含む全景 (測量山より)



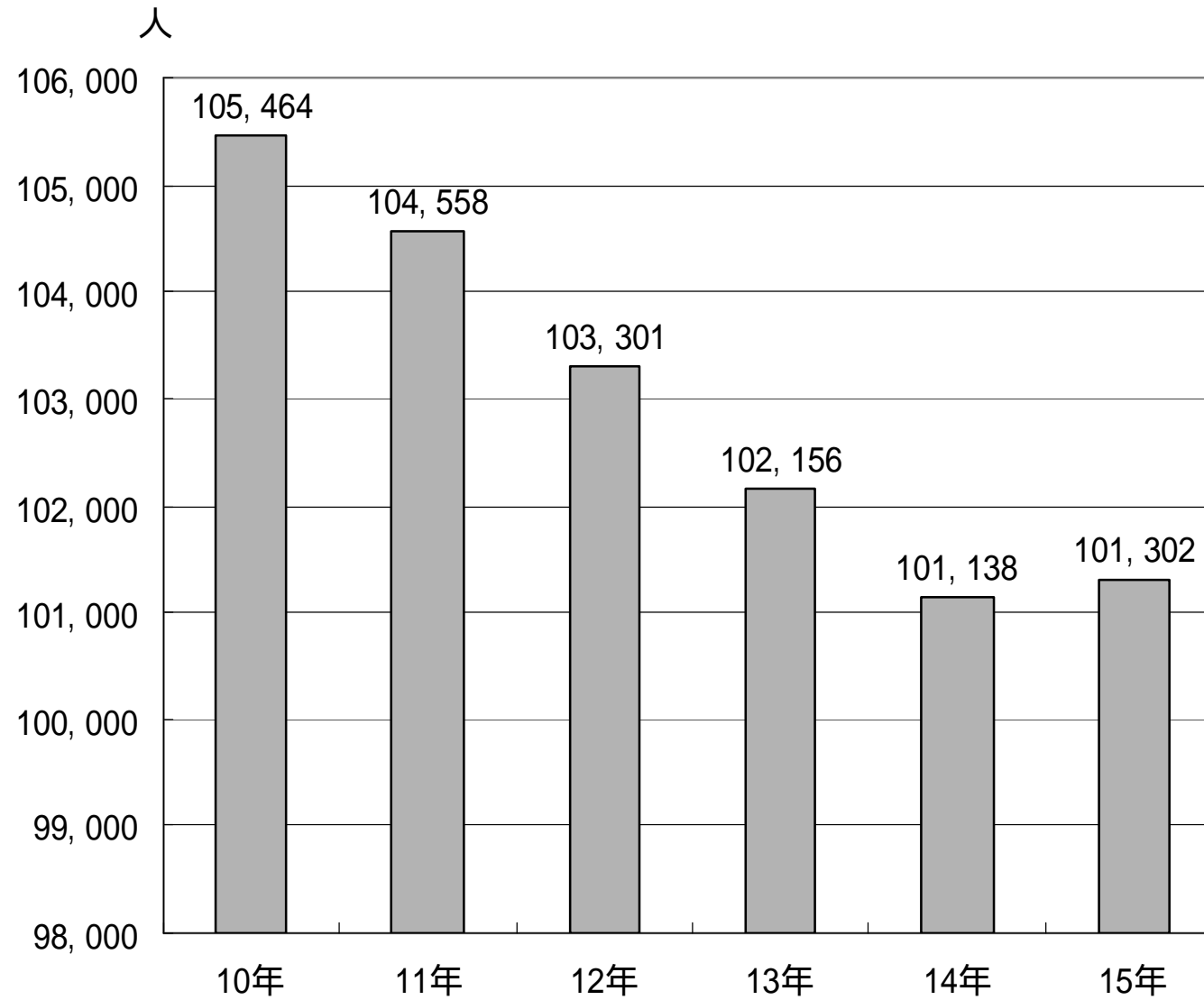
入港船舶 10力年の推移



海上出入貨物量 10力年の推移



室蘭市の人口 5カ年の推移

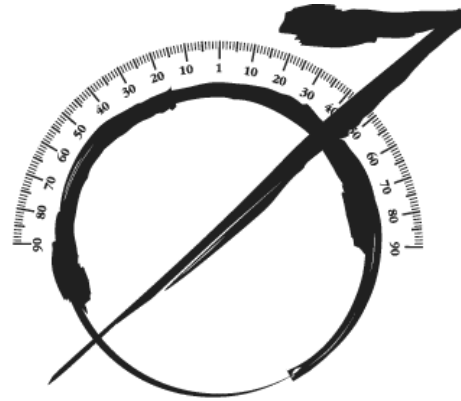


NPO法人 羅針盤 設立のきっかけ



鉄鋼等による基幹産業の縮小、
苫小牧港による流通の変化
(衰退する室蘭を憂う者達が集まり「羅針盤」をつくる)

NPO法人 羅針盤 設立趣旨 設立目的



NPO法人 羅針盤

設立趣旨

今の私たちを取り巻く様々な環境変化の中で、衰退しつつある私たちのマチ、室蘭市、および室蘭港と共に栄えてきた周辺地域を活性化するために、まちづくりとひとづくりの為のアイデアを提案し、実践し、豊かで潤いのあるまちづくりと合わせて地域の将来を担うひとづくりに寄与することを目的とする。

設立目的

市民、行政、大学、企業等とのネットワークのもと、室蘭市を中心とした海に面した地域の特色を活かしたまちづくりに関する事業を行い、地域の活性化に寄与することを目的とする。

NPO法人 羅針盤 事業内容

港と共に栄えてきた室蘭の活性化を思うとき、室蘭のまちづくりには港は欠かせない現状、活気づくものがなかなか見つからない。室蘭港は流通、産業だけの港ではない、文化も発信できる港づくりはできないか。

事業内容

•まちづくりの為にプランづくりと実践

随時、各界各層からなる勉強会を開催し、まちづくりの具体的なプランづくりと実現のための活動を行う。

•まちづくりの為にイベント開催

プラン実現に向けた環境づくりと広報活動の一環として必要に応じて羅針盤が3号倉庫の利用受付を初めイベントの開催または支援を行う。

•まちづくりの為にネットワークづくり

各界各層の個人・団体とのネットワークづくり。

•まちづくりの為に人材育成

実践や勉強会などを通し地域の将来を担う人材育成をはかる。

•その他上記事業に付随する事業

まちづくりの活動を行う他団体との協力事業

みなとまちづくりのためのプラン

中央埠頭の整備

室蘭・西胆振の起爆剤

**室蘭（蘭西地区）
の活性化**

Mラント構想等関連プロジェクト
整備促進

**室蘭市全体の
活性化**

全国都市再生モデル調査関連事業
文化発信できる港のまちの
イメージアップ

西胆振地区全体の活性化

西胆振地域の物産振興

みなとまちづくりのためのプラン

みなとまちづくりのケーススタディー港に認定



みなとまちづくりプラン10港の認定を目指す

「室蘭マリンミュージアム (MMM) 計画」

- 室蘭港中央突堤アート・パフォーマンス・プレイス -

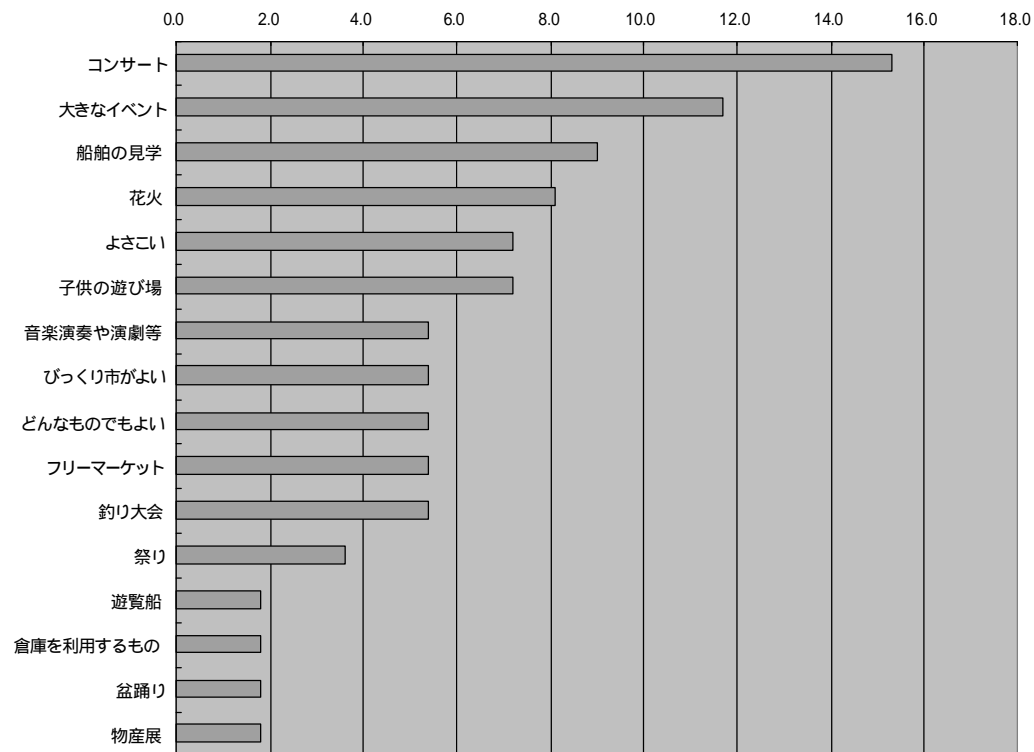


文化・芸術 (音楽、演劇、絵画、映像、写真、陶芸等)
表現する場所

2001年10月6日・7日に中央ふ頭で開催したびっくり市の来場者を対象にウォーターフロント整備に関するアンケート調査を行った。その結果、次の図に示す通りウォーターフロントにおいて文化的なイベントを望む声が4割以上と多く寄せられていた。

また、岩内から後志にかけて取り組みが進められている「しりべしミュージアムロード」と、有珠の復興対策として検討がすすめられている「洞爺湖周辺地域エコミュージアム構想」との連携も考え、中央ふ頭を中心として、音楽、演劇、絵画等の文化芸術を表現・発信する場所を整備することを検討するものとし、室蘭マリンミュージアム計画のテーマを設定した。

室蘭マリンミュージアム (MMM) 計画



室蘭マリンミュージアム (MMM) 計画 プランイメージ

市営 3号倉庫の利用

市営 4号倉庫の利用

突堤先端施設の整備

周辺施設整備

周辺海域の利用

室蘭マリンミュージアム (MMM) 計画 施設設備イメージ例



全天候型施設



オブジェ競演



スカイウェイ



イルカ・鯨
ウォッチング



ボートウォーク



Play House
(先端突堤施設)



倉庫内
コーヒーショップ



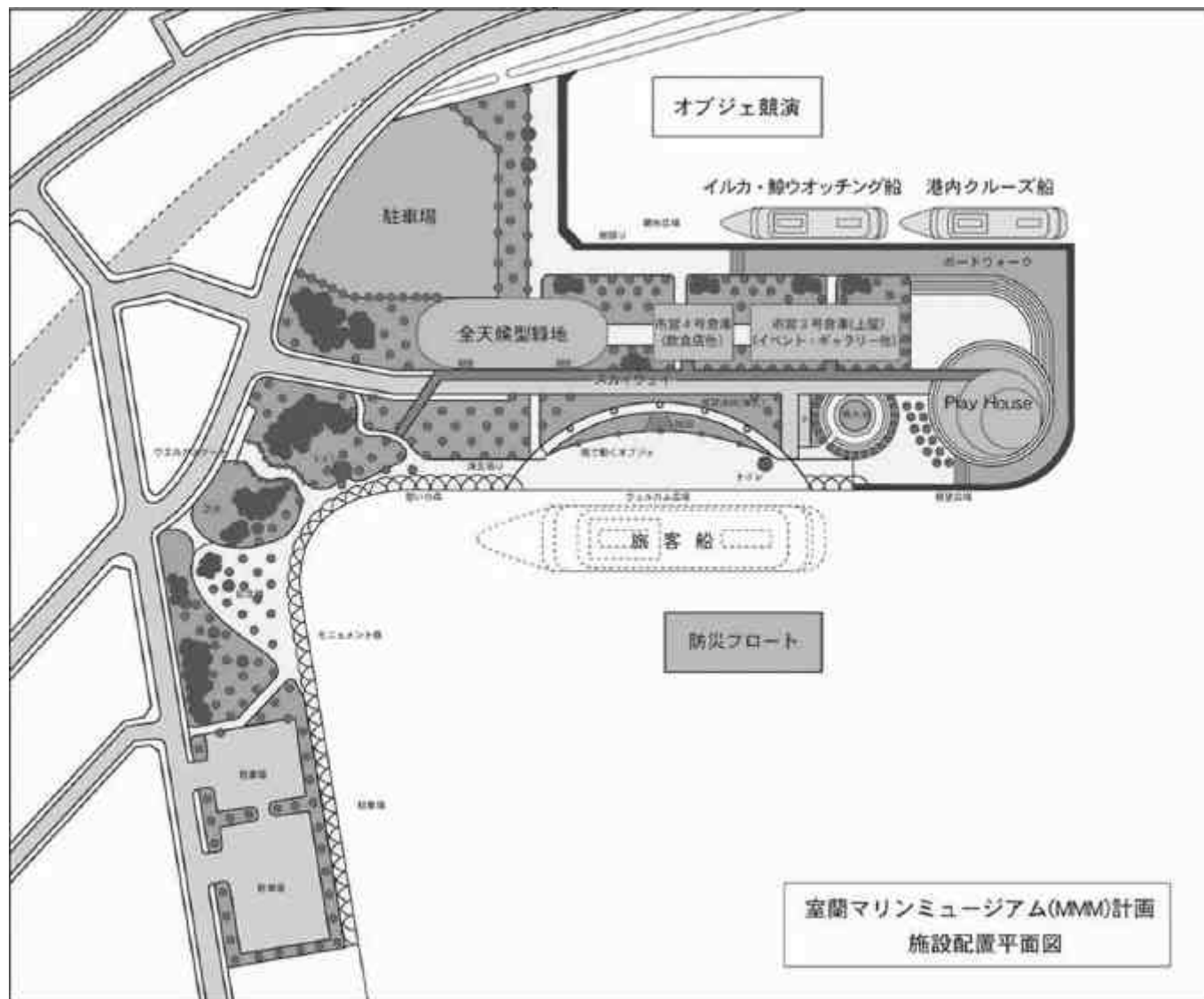
防災フロートの
活用



海に見えるバー

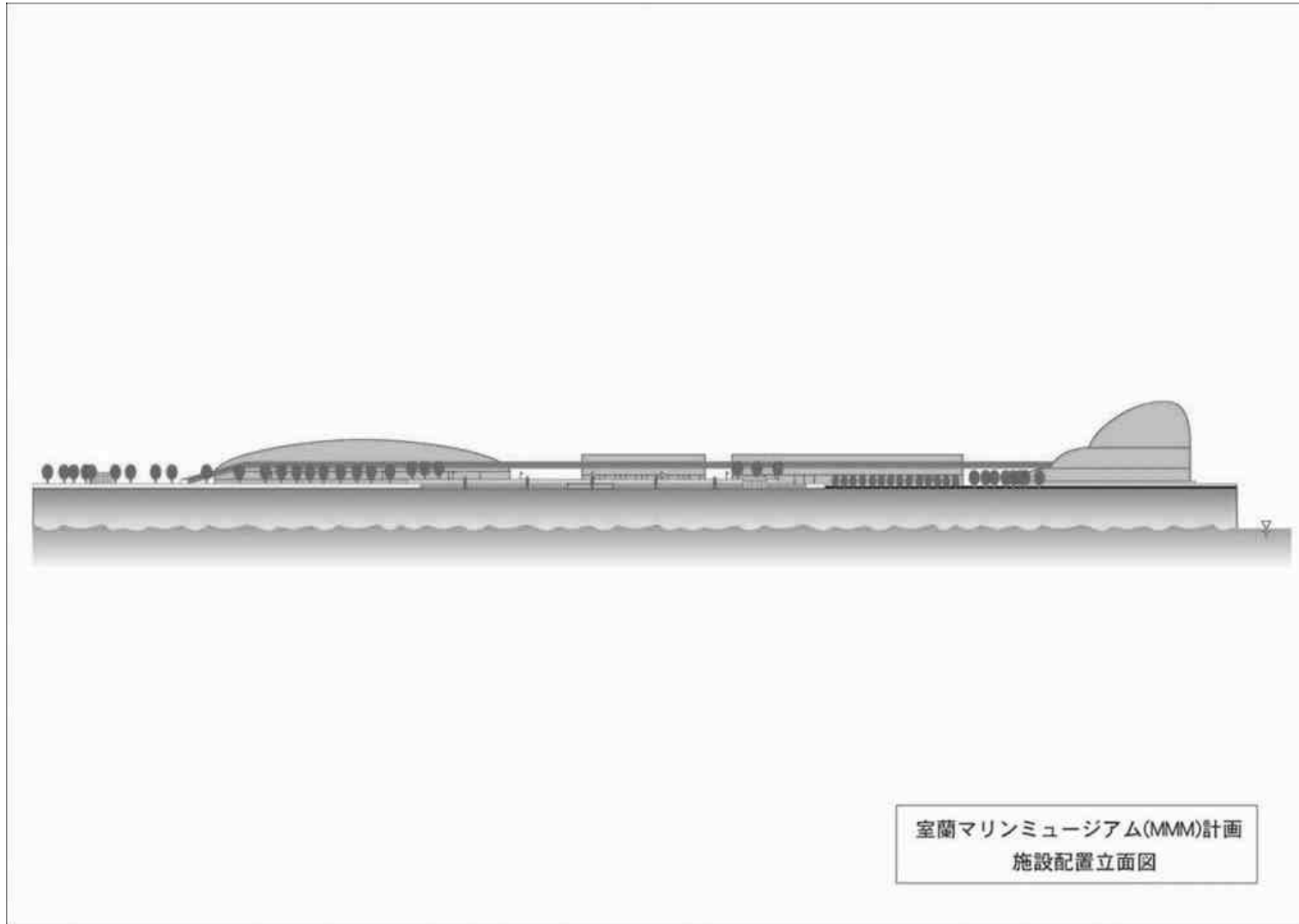
室蘭マリンミュージアム (MMM) 計画 プランイメージ

中央埠頭平面イメージ



室蘭マリンミュージアム (MMM) 計画 プランイメージ

中央埠頭側面イメージ



全国都市再生モデル調査 事業概要

目的

市民・住民及び観光客を対象に、室蘭の「みなと」文化に対するシーズとニーズを明らかにし、豊かな歴史時間と魅力的な産業・生活空間が融合した新しいまちづくりの方向性を把握し、市民及び観光客の「室蘭のみなと」文化への関心・意識づくりに役立てるものとするため、調査を行う

対象地域

北海道室蘭市 蘭西地区(母恋? 祝津)

室蘭市人口 約100,000人(住居・工場・港・商店街混在地域)

活動概要

みなとまち室蘭観光資源シーズ調査・・・市民・小中学生へのアンケート

まちづくり市民・団体意見交換会 / 視察研修・・・函館・小樽・室蘭にて開催

港立大学設立準備セミナー

みなとまち室蘭の生活文化聞き取り調査・・・室蘭市民各界代表者へ訪問面接

室蘭市観光資源総合台帳作成

みなとむろらんサーチガイドの作成

全国都市再生モデル調査 調査内容

基礎資料調査

室蘭地域の既存資源の調査

新しいエンターテインメント 開発検討

みなとまちづくりセミナーの開催
(室蘭港立大学設立準備セミナー)

むろらん・みなとまち
探検隊ガイドマップ制作

函館・小樽まちづくり団体との
意見交換会 / 視察研修

まちづくりプラン

調査結果の総合報告

室蘭港立大学設立準備セミナー



都市再生モデル調査 みなとむろらんサーチガイド



都市再生モデル調査 成果 課題

成果

市民の生活の意識と歴史の中から、室蘭の港および海を起源とする有形・無形の資産を数多く発掘、体系化できた。

街づくりへの市民の参加意識と、港への親近感を高めることができた。

広く外海までを含めて港全体をとらえる視点の必要性が明らかになった。

工業資産を活かした「産業観光」、職人文化を活かした「体験型学習観光」という新しい方向性が明確になった。

新しい滞在型観光の開発の可能性が明らかになった。

課題

企業との連携の仕組みと協力体制づくり

職人・伝統文化の保存と継承の仕組みづくり

観光資源の体系的な整備計画と費用の検討

観光資源の開発に際しての民間活力・資本の導入

市民・観光客への効果的なPR

室蘭港立大学「開校セミナー」

日時 : 平成16年4月24日(土)

会場 : 室蘭中央埠頭 第3倉庫 (予定)

講師 : 筑紫 哲也 (ちくし てつや)氏

演題 : 「21世紀のまちづくり」のビジョン
「市民大学」によるまちづくりと人づくり

室蘭港立市民大学開校基調講演 筑紫哲也氏



みなとまちづくり事業計画 事業実績 1



西胆振びっくり市 (協力イベント)

会 場 :室蘭市蘭西地区中央埠頭内

開 催 :2001年10月6・7日



フェリーDEクリスマス<ウオーターフロント・シアター> (企画・実施イベント)

会 場 :室蘭港中央埠頭来客バスけい留中のフェリー

「れいんぼうらぶ」船内及び同バス背後他

開 催 :2001年12月23日



シーサイドフェア <アートスクエア・第二回西胆振びっくり市> (共催イベント)

会 場 :中央埠頭3号倉庫及び周辺

開 催 :2002年6月29・30日



室蘭ジャズクルーズ2002 (協力イベント)

会 場 :中央埠頭3号倉庫

開 催 :2002年8月25日

みなとまちづくり事業計画 事業実績 2



スワンフェスタ (共催・実施イベント)

会 場 :中央埠頭3号倉庫

開 催 :2002年9月6・7・8日



青年会議所全道大会

会 場 :中央埠頭3号倉庫

開 催 :2002年9月7日



**開発セミナー (共催イベント/ 羅針盤懇親会)
地域活性化のためのウォーターフロントの
活用II」**

会 場 :中央埠頭3号倉庫

開 催 :2002年11月9日



**シーサイドフェア
〈アートスクエア・第三回西胆振びっくり市〉
(共催イベント)**

会 場 :中央埠頭3号倉庫及び周辺

開 催 :2003年7月12・13日

みなとまちづくり事業計画 事業実績 3



室蘭ジャズクルーズ2003 (協力イベント)

会 場 :中央埠頭3号倉庫

開 催 :2003年8月23日



スワンフェスタ (共催・実施イベント)

会 場 :中央埠頭3号倉庫

開 催 :2003年9月6・7日



ものづくり展

会 場 :中央埠頭3号倉庫

開 催 :2003年9月6・7日



北海道新聞花火大会

会 場 :中央埠頭3号倉庫及び周辺、室蘭港

開 催 :2003年9月6日

フェリー埠頭全景



測量山



白鳥大橋とフェリー



白鳥大橋の夜景



絵鞆臨海公園から見た風力発電と白鳥大橋



測量山中腹から見たテレビ塔



白鳥大橋と測量山



白鳥大橋の夕景



室蘭の夜景

